

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

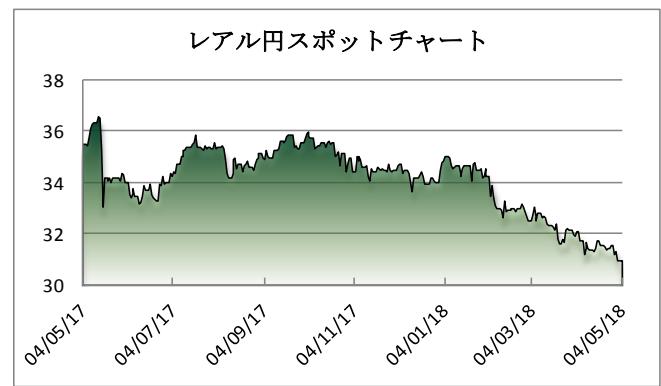
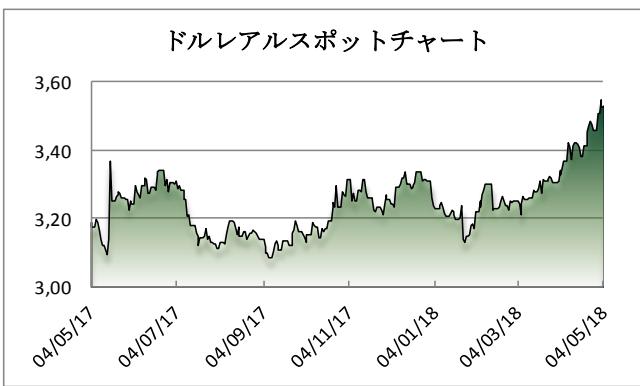
先週末のドルレアルスポット相場は、注目された米4月雇用統計が市場予想を下回ったことで一時3.51台半ばまでドル売りリアル買いが進行したものの、引けにかけては除々にドルの買戻しが優勢となり、3.52台後半で取引を終えた。非農業部門雇用者数は前月比16.4万人増と、市場予想19.3万人増に届かなかった他、平均時給も前月比で0.1%増、前年比でも2.6%増と、いずれも市場予想に及ばなかった。一方、失業率は3.9%と、7ヶ月ぶりに前月から低下(前月4.1%)。全体的に低調な内容となつたが、失望的と言えるほどでもなく、マーケットのドル見通しを大きく変えるには至らないと見ている(従つて、6月追加利上げのシナリオも変更無し)。なお、カンザスシティ連銀のGeorge総裁は4日、アトランタ連銀Bostic総裁、ダラス連銀Kaplan総裁とカリフォルニア州スタンフォードで開催されたフーバー研究所パネル討論会に出席後、記者団に対して、「経済シナリオが景気過熱の様相を呈した場合は軌道を再検討する必要があり、利上げについても比較的急な軌道にせざるを得ないかもしれない」と発言している。

ブラジル中銀が今朝公表した週次サーベイ(FOCUS)では、インフレ率(IPCA)は年末・来年ともに前週比不変(3.49%、4.03%)となつたが、リアル相場見通しについては足許のリアル安を反映して前週の3.35から3.37へ修正された。2019年については3.40で不変となつてはいる。

マーケットデータ

Indicator	Unit	5月3日	5月4日	前日比	1ヶ月前比	(年初来)高値	(年初来)安値	
リアル	対ドル	BRL	3,5272	3,5293	0,06%	5,99%	3,1210	3,5668
	対円	JPY	30,96	30,92	-0,13%	-3,57%	35,13	30,58
	対ユーロ	BRL	4,2289	4,2217	-0,17%	3,25%	3,8531	4,2803
円	対ドル	JPY	109,19	109,12	-0,06%	2,19%	104,56	113,39
	対ユーロ	JPY	130,92	130,50	-0,32%	-0,46%	128,95	137,50
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	83.288	83.118	-0,20%	-1,47%	88.318	76.403	
CDS Brazil 5yrs	bps	190,10	185,42	-2,46%	11,86%	196,01	142,50	
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	9,84	9,84	0,00%	0,95%	10,07	9,43	
DI Future Jan19 (金利先物)	%	6,28	6,28	0,00%	0,40%	6,94	6,21	
3 Months US Dollar Libor	%	2,3629	2,3691	0,26%	1,65%	2,3691	1,6959	
CRB Index (国際商品指数)	Index	202,10	203,25	0,57%	5,67%	203,92	187,35	

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



〈オンプスマントラクション先: 0800 722 2762〉

本レポートは情報の提供目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。